

IV. 各種学校の経営に資する事業（寄付行為第4条4号）

日 本 語 学 校



5月 遠足（愛知県陶磁資料館）



10月 バザーのお手伝い



12月 クリスマスパティー

2007年度の本科は、開講クラス数こそ前年度と変わらないものの、4月生42名、10月生40名と、年間を通して前年度を上回る学生数となった。

学生数増加の要因としては、従来は別科コースを受講することが多い、日本人の配偶者や家族滞在者など日本在住する外国人学習者が、進学や就職などを目的として本科への入学を希望する傾向が強まったことが考えられる。

学習目的が明確で社会経験もある学生の増加は、授業面においてのみならず、スピーチコンテストや文化紹介などのプログラムにも活気をもたらすこととなった。

このような傾向は国籍の多様化ともあいまって、中国や韓国などの学生に偏りがちな学校が多い中で、名古屋YWCAの日本語学校の存在を際立たせる特色ともなってきた。

別科は、初級レベルの入学希望者が引き続き増加しており、募集開始数日で定員に達し募集を終了する状況が、夏期コース以降、秋・冬学期と続いている。

また、全体に学生の継続傾向が進み、初級レベル以外でも前年度を上回る学生数となり、秋学期では新入生の募集を中止するクラスが出た他、午後に中級クラスを一つ追加して開講した。

（鈴木 ゆみ）

【開催プログラム】

学期	コース名	期 間	時間数	クラス数	学生数	国籍
春	本科一年課程	2007年4月～9月	400	4	42	12ヶ国
	別科 午前	4月～7月	69	4	57	30
	別科 午後	4月～7月	69	3	34	
	別科 夜間	4月～7月	60	4	32	
夏	夏期集中	7月～8月	69	4	43	15
秋	本科一年課程	2007年10月～2008年3月	400	4	40	15
	別科 午前	9月～12月	69	5	57	23
	別科 午後	9月～12月	69	4	39	
	別科 夜間	10月～2008年2月	60	4	33	
冬	別科 午前	2008年1月～3月	69	5	50	22
	別科 午後	1月～3月	69	3	30	